

令和5年度 小学生人権書道コンテスト・人権啓発ポスターコンテスト 受賞者

主催：足利市・足利人権擁護委員協議会足利部会

厳正な審査の結果、最優秀賞・優秀賞・佳作が決定しました。最優秀賞となった方々は、次の方々です。おめでとうございます。

書道 最優秀賞：4名

- 北郷小3年 小林 楓怜さん
- 富田小4年 寺島 笑和さん
- 青葉小5年 五箇 紗亜良さん
- 葉鹿小6年 小此木 望来さん

ポスター 最優秀賞：4名

- 北郷小1年 國定 華月さん
- 筑波小4年 武田 梨花さん
- 矢場川小6年 木村 にこさん
- 協和中2年 渡辺 小都実さん

令和5年度 小学生人権書道コンテスト 最優秀賞作品



北郷小3年 小林 楓怜さん



富田小4年 寺島 笑和さん



青葉小5年 五箇 紗亜良さん



葉鹿小6年 小此木 望来さん

令和5年度 人権啓発ポスターコンテスト 最優秀賞作品



北郷小1年 國定 華月さん



筑波小4年 武田 梨花さん



矢場川小6年 木村 にこさん



協和中2年 渡辺 小都実さん

※ 表彰式終了後、足利市のホームページに全受賞者の氏名や学校名・学年を掲載します。

各コンテストの作品募集は、毎年、市内の小・中学校を通して実施しています。

題字の「おもいやり」とは

「足利市には日本遺産・足利学校があります。そして学校には論語があり、今、小学生たちも論語の素読をしています。その論語の中に「恕」*の言葉があります。足利市民は互いに認め合い、思いやり、住み良い、明るい街にしていきたい」との思いから名づけられました。

*「恕」…「思いやり」のこと。

「子貢問いて曰わく、一言にして以て終身之れを行うべき者有りや、と。子曰わく、其れ恕か。己の欲せざる所、人に施すこと勿かれ、と。」

(書き下し文：足利市教育委員会編集・発行「論語抄」から)